DP1 (知識·技能)

情報の理論とその意義や機能及び情報と人間・社会との関係について幅広い知識を有し、情報を収集、分析、表現するための基盤技術(情報フルエンシー)を修得している。

DP2 (思考力・判断力・表現力等の能力)

文理にわたる幅広い視点から「情報」を捉え、情報ネットワーク利用における 高い倫理性を持ちつつ、社会の様々な領域において問題を発見・解決する力 などの「考動力」を身につける。

DP3 (主体的な態度)

急速に発展する情報社会と情報技術に常に関心を持ち、情報フルエンシーに基づいて課題解決に主体的かつ協力的に取り組むことができる。

